

第10回Distal Bypass Workshop

参加者アンケート集計結果

【日 時】 2025年11月15日(土)・16日(日)

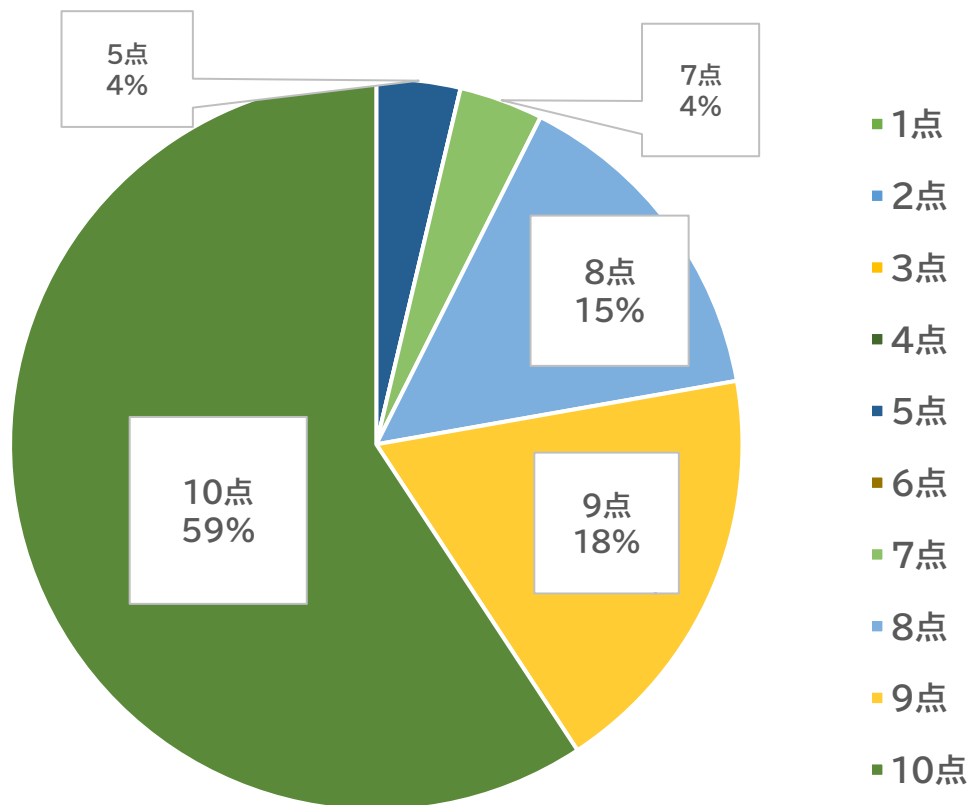
【場 所】 ジョンソン・エンド・ジョンソンインスティテュート東京

【参加者】 27名

—1日目—

(1) ランチョンセミナーについて

- ・末梢バイパス術におけるePTFEグラフトの戦略的活用
- ・Hybrid戦略で挑むComplex LEAD



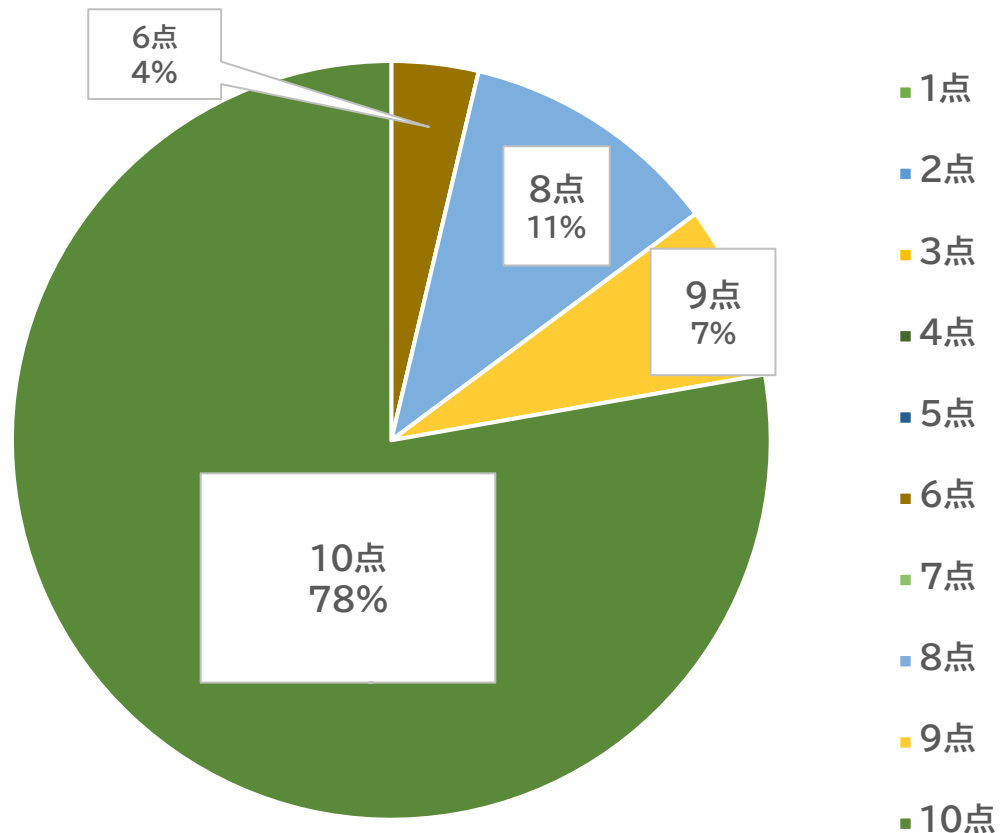
<ご意見>

- ミラーカフの使用例が参考になった。
- 群谷先生、金子先生ともにデータに基づいており、非常に有意義な解説でした。
- 最初いつお弁当を食べ始めていいのかわかりにくかった。
- hybridをやるにも自らEVTの特性まで考えて低侵襲かつ開存率の高い選択をする意識が重要で、末梢のEVTの成績の悪さも再認識できた
- 勉強になりました。
- Miller Cuffの具体的な方法がわかりやすかった。Hybrid戦略に関しても選択肢が広がった。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(2) 「Distal bypassのための血管アプローチ」について



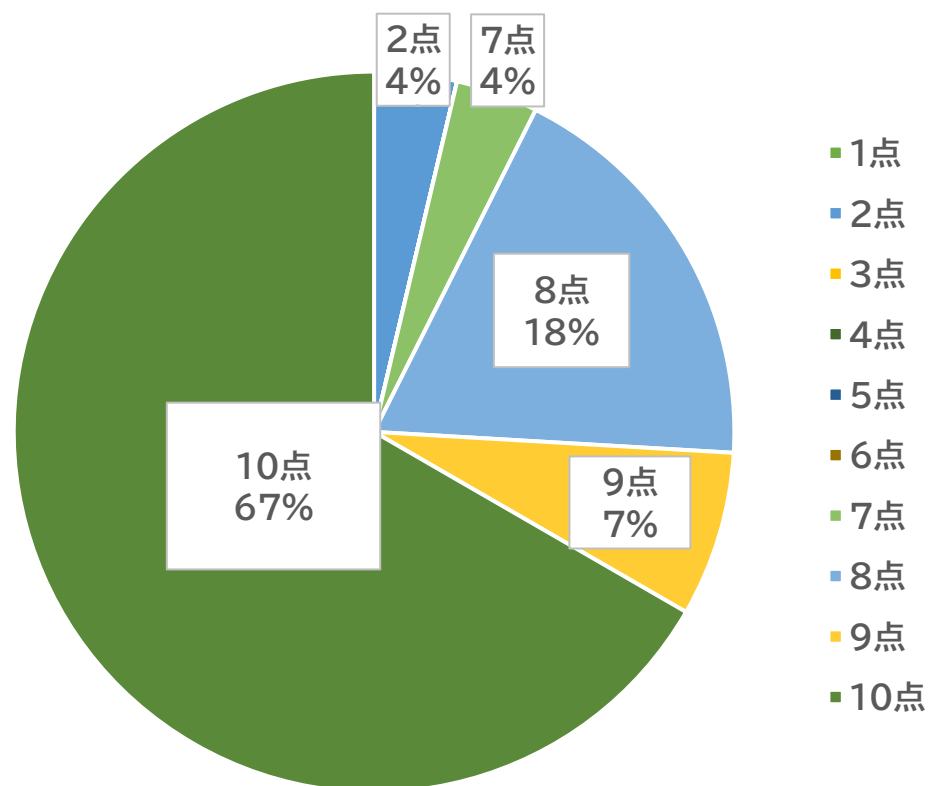
10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

<ご意見>

- ビデオの提示が非常に勉強になりました。
- 隈先生の解説は理解しやすかったです。テキストの内容と一致している点も非常に良いと感じました。
- 普段出さないようなアプローチが見れて勉強になりました。きれいにしすぎてたので、自分でもすぐ出来るのではないかと錯覚してしまいました。
- Aggressive なアプローチをされているところを見て、どこからでもよいアプローチができれば良い吻合、良い開存率に繋がるので、最も重要である
- 今後の手術に活かしたいと思いました。
- 末梢吻合箇所を選定方法、各種血管アプローチの方法の詳細は解説がとても勉強になった。

—1日目—

(3) 「Bypass戦略の立て方と血管吻合」について



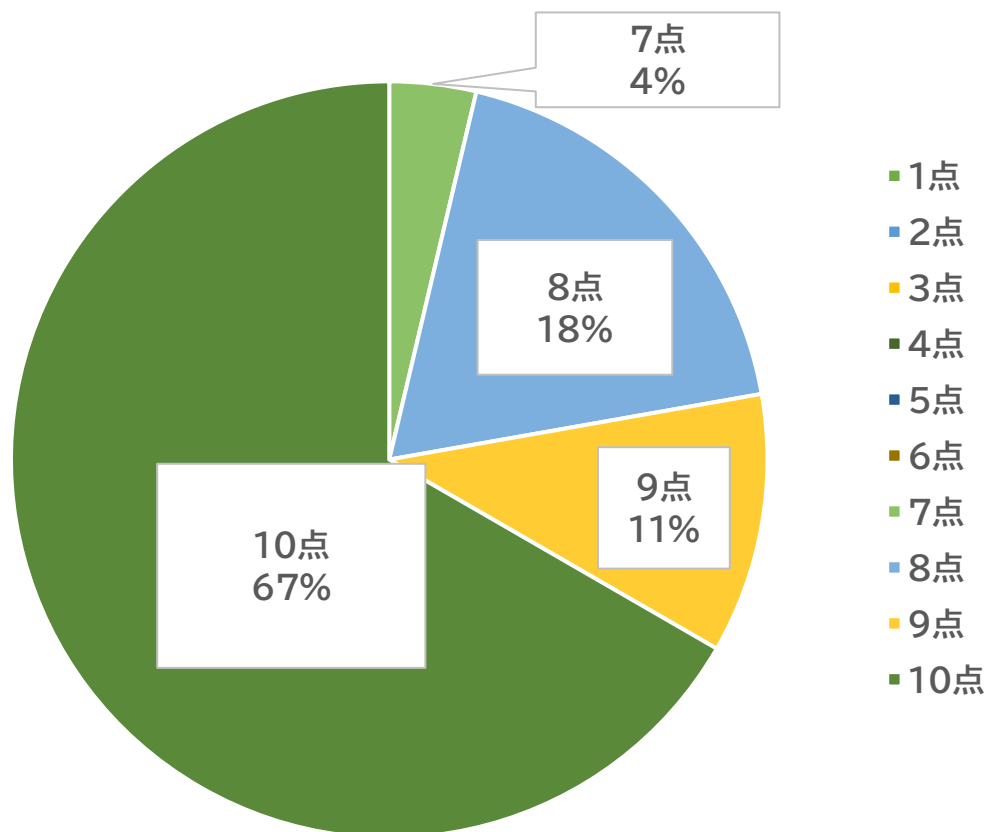
<ご意見>

- もっと丁寧に基本的なことをゆっくり教えていただきたかったです。はやすぎて、よくわからなかったです。
- 原理原則を改めて学べて良かったです。
- 遮断法がたくさん手段があることを学びました。
- 3点+2点固定なら狭窄にならず、サイドも縫いやすいので、すぐに導入したいと思います。
- レントゲンやエコーで末梢の確認をするところまでできていない。ベストの箇所見つけるのに行う検査・その評価がとても勉強になった
- 非常に勉強になりました。
- 末梢の駆血方法が勉強になった。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(4) 「Distal Bypassのコツと落とし穴」について



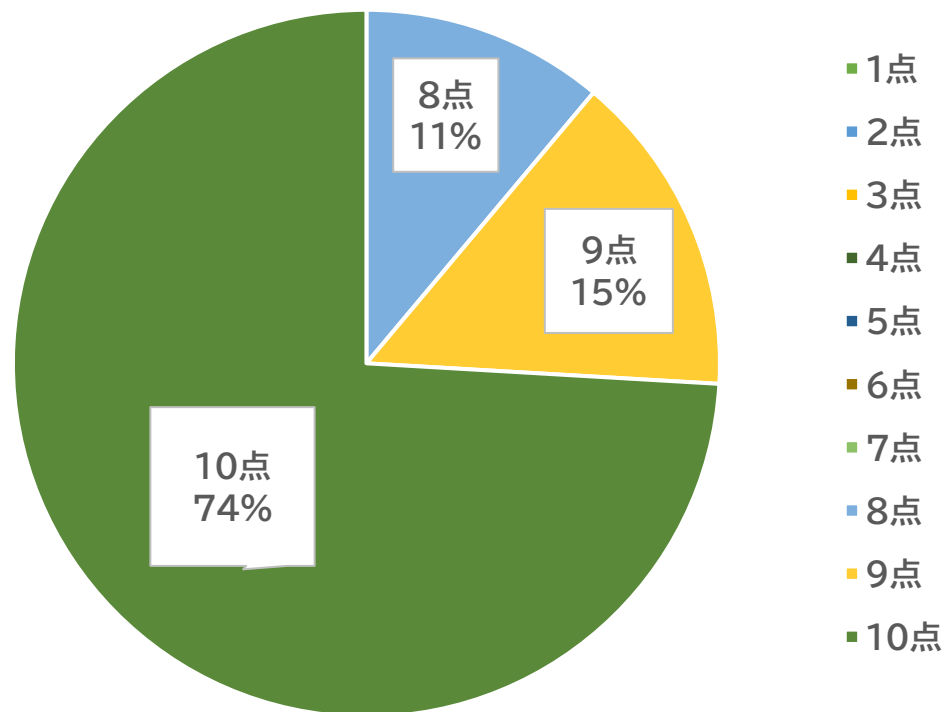
<ご意見>

- 血管アプローチの内容とやや重複していた印象。
- やはり群谷先生の確固としたデータを基にした解説は説得力がありました。
- フンゴウが問題ないようにみえても、良好に流れないこともあり、その原因が良く分かりました。
- 固定法がさまざまで、いろいろ試したい。hee lの結紮#クアあー@z
- 勉強になりました。
- グラフト採取時のskip lesionにおける分枝の処理方法が勉強になった。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(5) 「Distal Bypassの術後評価とRevision」について



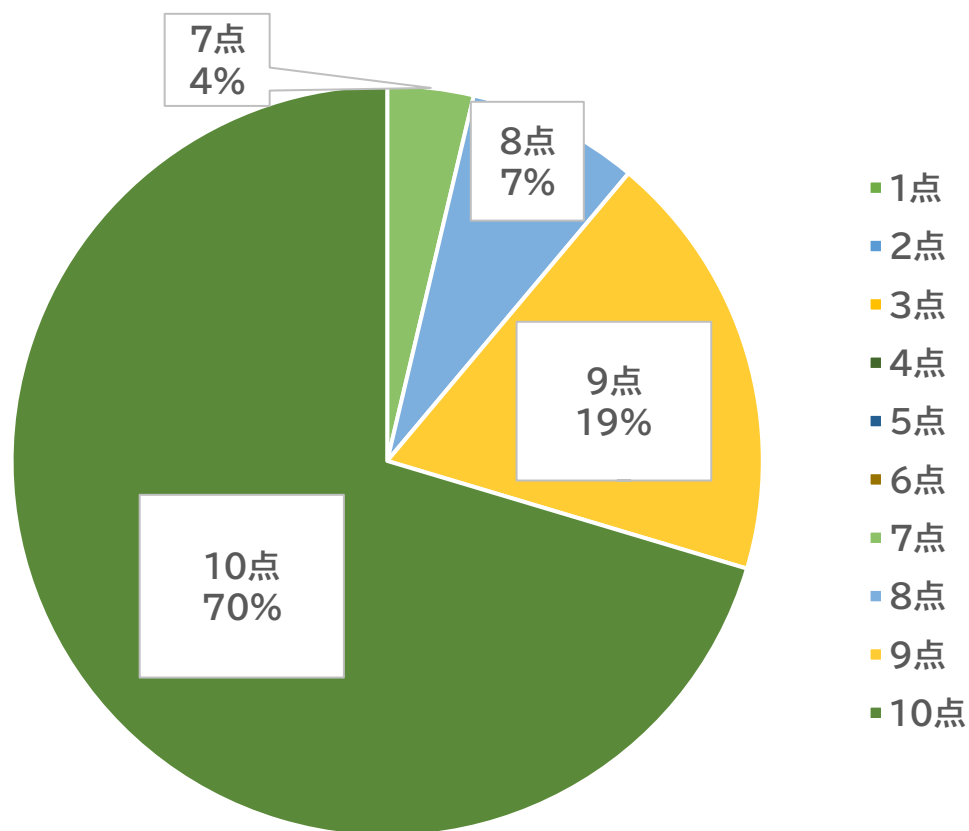
<ご意見>

- failing, failed graftの違いがよく分かった。
- revisionに対して、悲観的に捉える必要がないことを理解できました。
- 手術手技についてはセミナーや教科書で目にすることが多いですが、術後のフォローアップについてはあまり聞かない話なのでこれからの外来診療に導入したいと思います。
- とてもわかりやすかった
- 勉強になりました。
- サーベイランスはなんとなくやっている部分が多かったため大変勉強になった。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(6) 「Distal Bypassの術後薬物療法」について



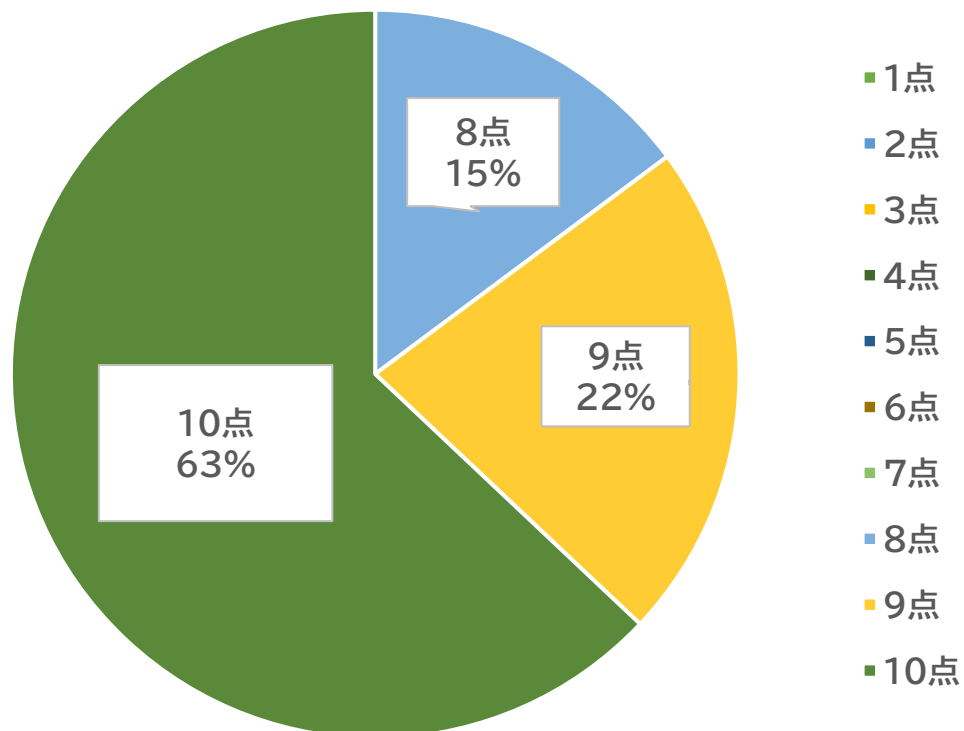
<ご意見>

- DAPTが、それほど有効でないことが分かった。
- アスピリンの効果、スタチンの効果を理解でき、今後の外来に活かしたいです。
- 人工血管にはこれまでワーファリンを併用していましたがDAPTにしようかと思えます。
- 人工血管と静脈グラフトではエビデンスが異なることを初めて知った
- 最新の知見が得られ、よかったです。
- 改めて知識が整理された。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(7) 「Distal BypassのためのOff JTと血管造影」について



10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

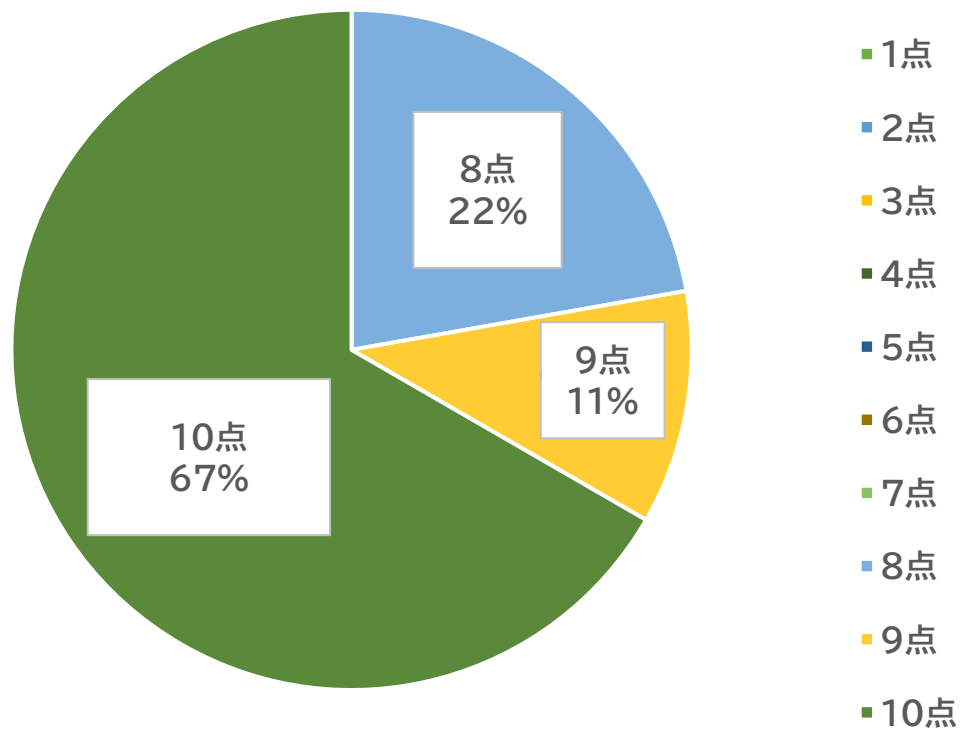
<ご意見>

- 植木鉢の研修が楽しみです。
- 植木鉢法を実践したいと思います。
- 自分のおかれている環境ではなかなか自分で血管造影することが難しいですが、質を上げていくにはせめて内科医に注文をつけれるようになる必要性を感じました。
- 実際的な画像と手技、説得力のある意見で、非常に参考になった。
- いろいろな手術の練習方法があるのだなあと思いました。
- 術後評価で血管造影を行っていないこと、血管造影自体循環器内科に依頼していたことから勉強になった。

—1日目—

(8)「イブニングセミナー」について

- CEA
- In situ vein graft
- non-reversed vein bypass



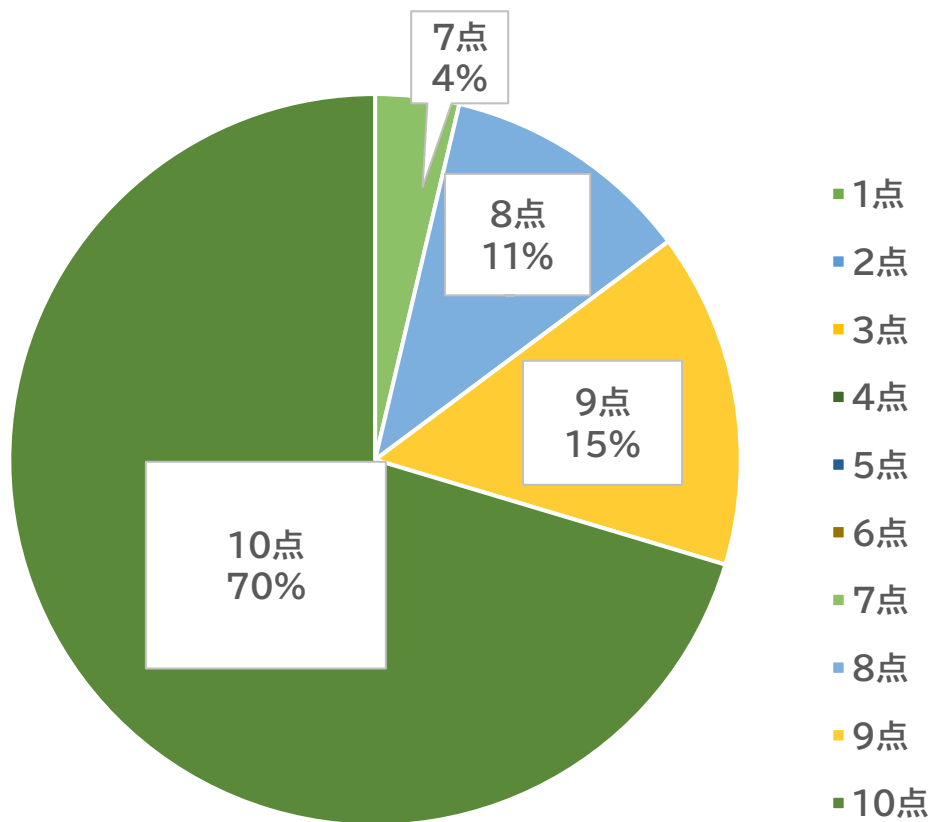
<ご意見>

- 頸動脈内膜剥離についての講義が知らないことばかりで興味深かった
- CEAの症例を経験してみたいと思いました。
- CEAも、SVGの利用法もどの先生の解説も大変分かりやすかったです。
- 頸動脈の露出はTEVARでも必要となる手技なので、安全な出し方のチップスが聴けて良かったです。
- CEAは当院で心外はやってないので勉強になった
- 勉強になりました。
- 特にCEAに関して手技の説明が具体的でわかりやすかった。

10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

—1日目—

(9) 「ケーススタディ」について



10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

<ご意見>

- 実臨床に則した症例で色々勉強になった。
- 血管の選択などが学べてよかったです。
- EVTからbypassに方針転換するタイミングは大事だなと思いました。
- 臨床診断過程、臨床思考をトレースでき、またスペシャリストらの思考を学ぶことができ、非常に有意義でした。
- 各施設の様々な治療戦略が聴けて非常に面白かったです。同じ症例でも、施設によりこれだけ選択肢が変わってくるとのろに血管外科の奥深さを感じました。
- 症例2は特によくバイパスできたなという1例でした。とても勉強になりました。
- 様々な施設の現状に合わせた治療方針が聞くことができ勉強になりました。もう少しディスカッションできるとよかったですかと思います。
- トップ施設の治療を学べて、よかったです。
- 他施設の先生方がどのような思考過程で、どのような所見を重視して戦略を立てているかがわかったため大変勉強になった。ケーススタディの時間がもっとあればあるほど勉強になりそうと感じた。
- 1症例あたり経過は長くなるので、もう少しどの段階でディスカッションするかの流れがかたまっていたほうが良かった。もう少しグループディスカッションの時間があっても良かったと思う

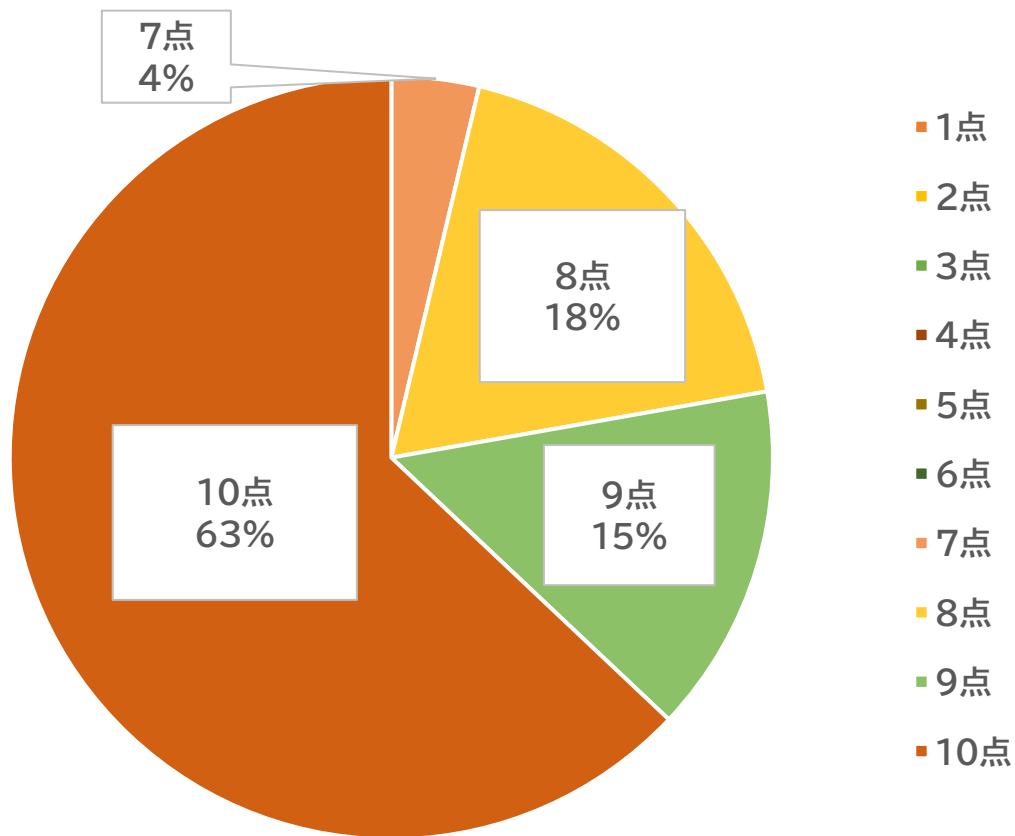
—1日目—

(10)その他1日目に関してご意見をご自由にお書き下さい。

- 大変勉強になりました。
- どの解説もレベルが高く、しかも理解しやすく、嬉しく、明日に活かしたいと思いました。ありがとうございました。
- どのセッションも大変勉強になりました。体系的、かつ具体的に学ぶことにより理解が深まり、苦手意識が薄れました。積極的にdistal bypassをやっていこうという気持ちになりました。
- 大変充実した内容でした。ありがとうございました。
- 非常に勉強になりました。
- ここまで集中的に網羅的にDistal Bypassに関して勉強する機会はなかなかなかったため大変勉強になった。早くDistal Bypassの手術の予定を組みたくなった。

—2日目—

(1) Dry Lab実習について



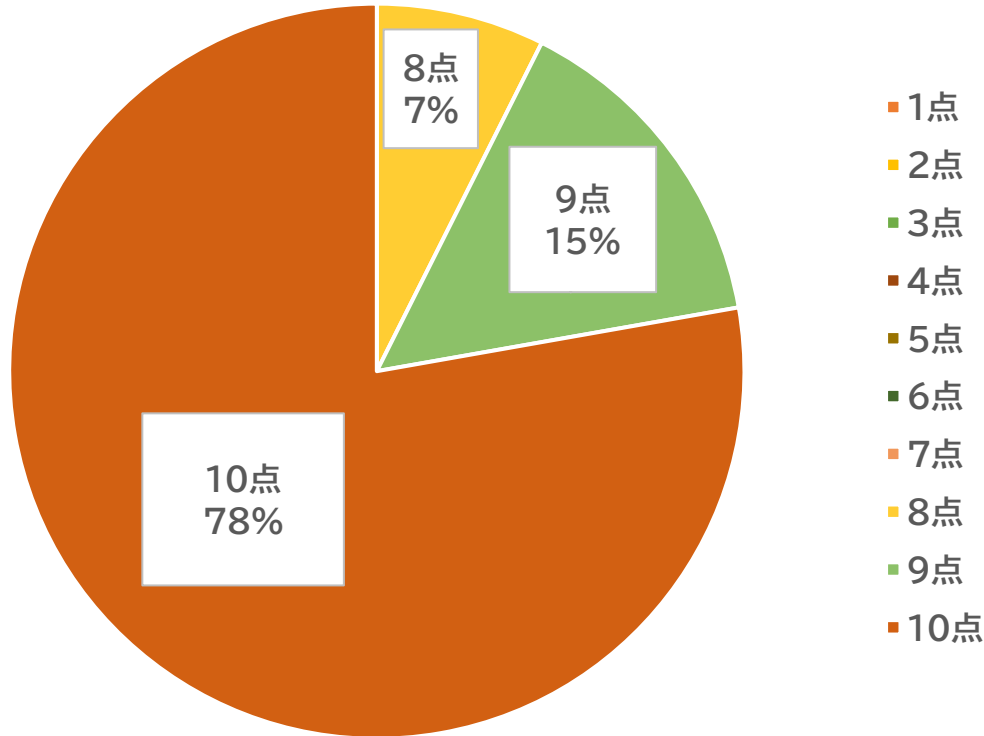
10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

<ご意見>

- しっかりと教えていただきました。
- 植木鉢、体験させて頂きありがとうございました。実践します。頸部のモデルは初めてでした。遮断法をご教授頂き、機会あればやりたいと感じました。
- CEAモデルは台数or時間が足りず、パッチ形成できなかった。植木鉢モデルは作製してみたいと思った。
- 自施設でもできそうなトレーニングもあり若手の修練に導入したいと思います。
- 植木鉢、CEA、サフェナ採取の機会などたくさん練習できた。腸骨動脈を想定したやつはかなり縫いにくくて大変だった
- 紙を内挿した人工血管吻合は参考になった。
- 自宅で再現できるセットで、大変よかった。アプリで評価でき練習成果が確認できるのもよかった。
- 深部での運針が確認できてよかったです
- 難しかったです、非常に勉強になりました。
- ワーキングスペースの深さがリアルで練習のしがいがあった。内膜摘除のモデルもとてもリアルで、牛心膜パッチ形成の方法も具体的に教わることができたため大変勉強になった。

—2日目—

(2) Wet Lab実習について



10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

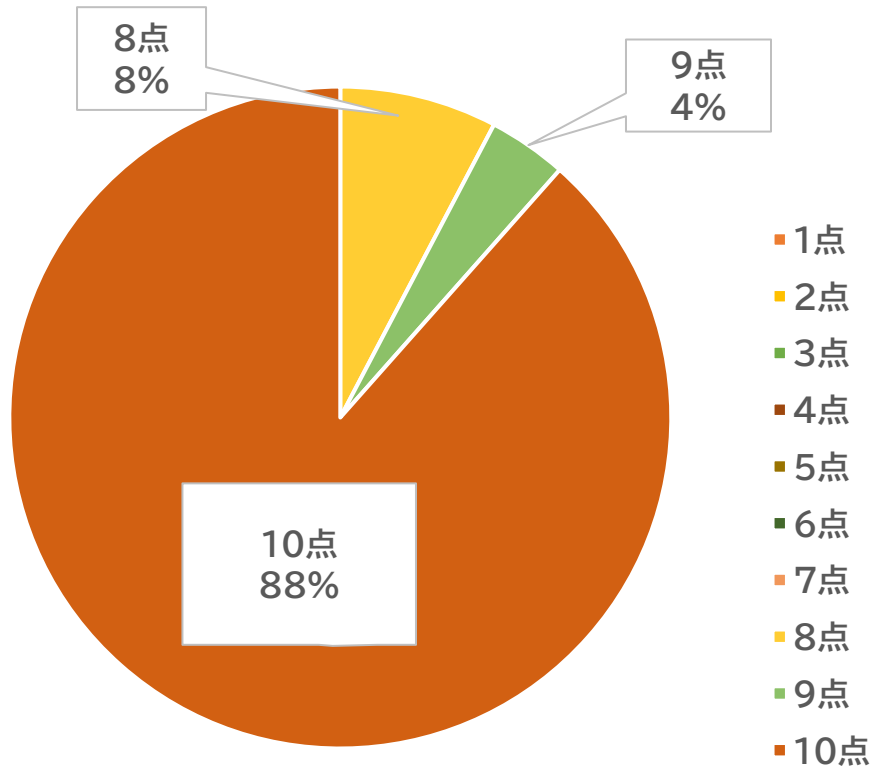
<ご意見>

- もう少し時間が長いと良かった
- 時間が足りなかったです。
- 豚の静脈、動脈の細さにも驚きましたが、吻合でき、嬉しかったです。
- 豚モデルで手技を体験できて有意義だった。機械、針糸の準備も充実していた。吻合の修復の指導も参考になった。
- 血流がある状態での血管フンゴウであり、より臨床に即したトレーニングが出来ました。
- 豚の静脈はペラペラでとても縫いにくかったが貴重な経験をさせてもらった
- 豚の静脈が薄く、ちょうど良かった。きめ細やかに指導していただいて大変ためになった。もっと長くやっていたかった。
- 実践的で非常に良いトレーニングになりました。
- 吻合の再確認ができてよかったです。
- 小久保先生からのご指導を頂け、感銘を受けました。
- 頸動脈の露出の経験が少なかったため勉強になった。他施設の吻合方法も教わることができ選択肢が増えた。
- ブタの解剖が難しく感じた

—2日目—

(3) ランチョンセミナーについて

・Wound bed preparationの視点からの 創傷管理: CX、NPWTを使うタイミング



10点満点(満足度が最高…10点、全く満足出来ない…0点)

<ご意見>

- とても良い
- 勉強になりました。
- 下肢バイパスの重要性を別の視点から再確認でき、非常に有意義でした。ありがとうございました。
- カデックス、NPWTの使い所が勉強になった。
- ある意味一番勉強になりました。
- CLTIの傷に関してデブリードマンをしたあと閉鎖するかはCRPで見ていることを知り勉強になった。カデックスも初めてだったので使ってみたい
- バイパスの効果が高いことが目に見えてわかり、モチベーションがあがった。カデックスを使ってみようとおもった。
- CLTIにとって非常に重要なことであり、とても勉強になりました。
- 下肢虚血の対策について拝聴できて有意義でした。
- 我々が聞きたいこと(普段聞けないこと)が網羅されていて、大変参考になった。
- 創傷処置について、知識が深まりました。
- あまり情熱を持って普段勉強できない領域な分大変勉強になった。
- 形成外科の知識を学ぶ良い機会だった

—2日目—

(4)その他2日目に関してご意見をご自由にお書き下さい。

- いずれも貴重な経験と学習をさせていただきました。ありがとうございました。
- 両日共に大変満足した講習会でした。企業スタッフの皆様、先生方、ありがとうございました。
- 各指導の先生方には大変お世話になりました。
- ありがとうございました。
- すごくよかったです。
- 非常に有意義な時間を過ごさせて頂きました。
- 1日目に学んだ内容を反映することができ、指導医の方々もこまめに指導していただけたため大変勉強になりました。

—2日目—

(5)開催日、申し込み方法等ワークショップの運営についてご意見をお書きください。

- とても良い
- 1番前の席だったが、座学の間ずっと見上げる形になるので首が痛くなる
- 現状のままで良いかと思えます。
- メール、WEBでの申し込みでやりやすかったです。
- 特に無し
- 案内が丁寧で良かった。
- もっと機会を増やして頂ければありがたいです。日数も3日ぐらいあれば全員手術手技がまわりそうです。
- よかったです。
- 不満はありませんでした。
- 血管内治療ワークショップと日程が近いので、少し離れてたほうが参加予定は組みやすいと思う

—2日目—

(6)働き方改革の影響で、2日のワークショップ参加に影響がありましたか。あった場合はその改善点を記入ください。

- 特になし(10名回答)
- 1日目はzoomでの学習にして、前の週に開催し、2日目に施設での実習にして現地開催にしてほしいと感じました。2日間連続で、濃い内容でしたので、疲れしました。明日仕事と思うと大変です。

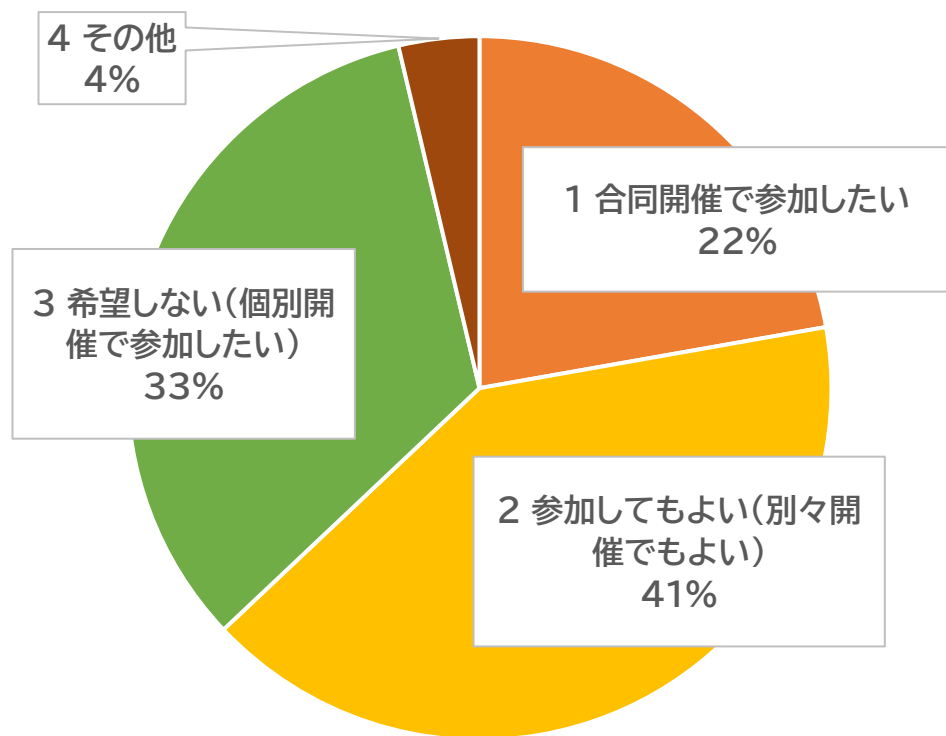
—2日目—

(7)テキストに関して、ご意見をお書き下さい。

- distal bypassに関する教科書は少ないので、とても勉強になった
- よくできたテキストですが、引用された表のサイズ小さく読みにくいかとは思いますが。
- 先輩方のバイパスのノウハウを知ることができてよかった。
- わかりやすかったです。
- 完成度高いです。
- 改訂版が出てからの参加で良かったです。
- 普段から手元に置いておきたいと思います。
- 網羅されていて良いです。
- とても良かったです。講義スライドがPDFでダウンロードできればなお良かったです。
- 最新の知見が記載されており、勉強になりました。
- Distal Bypassのバイブルにしようと思います。何度も読み返す価値のある内容だと感じました。

—2日目—

(8)血管外科学会では、「血管内治療ワークショップ」と「Distal Bypass Workshop」のセミナーをそれぞれ2日間で別開催としていますが、二つのワークショップが合同開催(二つの内容を2日間で実施)となった場合、参加を希望を含めた意見を教えてください。(どちらのワークショップにも参加経験がないとして)



<その他:ご意見>

- 同時開催での2日間だと、初学者には理解が厳しいと思います。今回の内容と進度で理解がやっとでした。

- 1 合同開催で参加したい
- 2 参加してもよい(別々開催でもよい)
- 3 希望しない(個別開催で参加したい)
- 4 その他